

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 03 河川砂防・雨水排除施設の整備

施 策 : 01 安全安心な雨水排除施設の整備

施策担当職・氏名	総括主査 五十嵐 淳
-----------------	------------

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の局地的な集中豪雨や都市化の進展により、雨水の短時間流出量の増加による浸水被害が懸念されることから、浸水被害が過去に発生した箇所及び今後新たに発生する恐れのある箇所について雨水排水施設の整備を推進し、市民の安全安心な暮らしが保たれている状態を目指します。 ・自然と共生した潤いと安らぎのある水辺空間を維持するため、地元自治会や河川愛護団体の参画による維持管理を継続します。 ・河川改修として、度重なる越水水害が発生している準用河川仁沢瀬川の改修事業を小岩井地区で進めます。 ・出水に対する避難等支援のためのソフト対策として、河川監視カメラにより誰でも出水状況を確認できる環境を維持します。
--	--

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 災害に強いまちだと感じている人の割合 単位 %	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	52.1	D 0.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
1	1349 河川維持管理事業 河川愛護団体の組織化数 単位 団体数	目標値 実績	7 7	7 7	7 8	8 8	8 -	8 -
2	11170 電源立地地域対策交付金事業 河川監視カメラ更新 単位 式	目標値 実績	0 0	0 0	0 0	1 1	0 -	0 -
3	13792 下水道整備事業（雨水） 雨水排水施設整備面積 単位 ha（累計）	目標値 実績	262 262	262 262	264 262	266 269	268 -	270 -
	単位	目標値 実績						
	単位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 03 河川砂防・雨水排除施設の整備

施 策 : 01 安全安心な雨水排除施設の整備

施策担当職・氏名 総括主査 五十嵐 淳

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 雨水対策として、下水道事業による大釜排水区の雨水排除施設整備を継続実施しました。 自然と共生した潤いと安らぎのある水辺空間を維持するため、自治会、愛護団体及びシルバー人材センターへ委託により草刈を実施し、維持修繕として、樹木伐採、浚渫工事及び分部修繕を実施しました。 準用河川仁沢瀬川改修事業は、風林橋から下流部の用地取得が完了したことから、令和 4年度から工事を実施します。 出水に対する避難等支援のためのソフト対策として河川監視カメラの更新を実施し、誰でも出水状況を確認できる環境を維持しました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水事業として大釜排水区の浸水対策を進めます。 河川の適正な維持管理、準用河川改修事業を推進します。 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水対策として、大釜排水区の雨水排除施設整備を進めました。 維持管理は定期的巡回・カメラ改修・修繕工事等を実施し、河川改修は風林橋から下流部の用地取得が完了しました。 	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>近年、局地的な集中豪雨や地震などによる災害が多発してきており、市民の生命と財産を守るため、災害に対する予防保全対策としての通常の維持管理の重要性が高まっております。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>気象状況の変化から多様な災害が頻発しており、市民の生命と財産に多大な影響を与える可能性が高まっていることから、今後も継続して取り組んでいく必要があります。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>河川の適正な維持管理など短期的緊急的な取組みを第一に優先し、その他多大な時間と費用を必要とする浸水対策事業について、浸水想定区域のシミュレーションを計画的に進める必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <p>浸水対策事業については、施設整備の継続と浸水想定区域のシミュレーション実施を計画します。</p>	

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 03 河川砂防・雨水排除施設の整備

施 策 : 01 安全安心な雨水排除施設の整備

施策担当職・氏名 総括主査 五十嵐 淳

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事 務 事 業 名 分 野 別 計 画 実 施 計 画	計画額	実績額	比較 (%)
1349	河川維持管理事業	43,118	45,747	6.1
9511	外山地内排水路改修事業	0	0	0.0
10618	仁沢瀬川外治水対策事業	30,464	8,591	△71.8
11170	電源立地地域対策交付金事業	7,040	5,280	△25.0
12962	滝沢市河川整備計画事業	0	0	0.0
13418	(仮称) 地域保全計画推進事業	0	0	0.0
13792	下水道整備事業 (雨水)	191,000	0	皆減
15277	準用河川仁沢瀬川河川台帳整備事業	0	0	0.0